

市区町村	西予市
認定連携創業支援等事業者	(株)伊予銀行 (公財)えひめ産業振興財団 愛媛県
概要	<p>西予市は人口規模約3万6千人、愛媛県南西部に位置している。本計画の策定により各機関が連携し、創業支援体制を整備することで年間9人の創業の実現を目指す。</p> <p>具体的には、令和元年6月から令和5年3月の4年の間に「いよぎんみらい起業塾」を実施、「創業希望者への窓口相談」の設置を継続し、創業を目指す方への支援の強化を図るとともに、創業に必要な情報等の提供や創業後の継続的な経営診断、経営指導、販路拡大、国の助成金の紹介、大学との連携等、複合的な支援を実施する。</p>
年間目標数	創業支援者件数:延べ53人 創業者数:延べ9人(実数1人)

特徴	西予市では、創業希望者の掘り起しから事業計画の策定、資金調達、販路開拓、創業後の経営診断など創業者のあらゆる段階に応じて、関係機関の専門性を活かした創業支援とフォローアップを行う。	
	⑨コア事業の展開・拡大	市、商工会、地域金融機関(シンクタンク)、(公財)えひめ産業振興財団(愛媛県よろず支援拠点)、大学と連携した支援
	⑧許認可、手続き	市、商工会、地域金融機関、(公財)えひめ産業振興財団(愛媛県よろず支援拠点)が連携してアドバイス。
	⑦事業計画書の作成	市、商工会、地域金融機関が連携してアドバイス。いよぎん西予みらい起業塾(特定創業支援等事業)において実効性の高い計画作成を支援。
	⑥資金調達	市、商工会、地域金融機関が連携した情報提供。必要に応じて日本政策金融公庫や信用保証協会と連携して支援。
	⑤適正な価格設定、効果的な販売方法	市、商工会、地域金融機関(シンクタンク)、(公財)えひめ産業振興財団(愛媛県よろず支援拠点)、大学と連携した情報提供
	④売れる商品・サービスの作り方	市、商工会、地域金融機関(シンクタンク)、(公財)えひめ産業振興財団(愛媛県よろず支援拠点)、大学と連携した情報提供
	③ビジネスモデルの構築	市、商工会、地域金融機関(シンクタンク)、(公財)えひめ産業振興財団(愛媛県よろず支援拠点)、大学と連携した情報提供
	②ターゲット市場の見つけ方	市、商工会、地域金融機関(シンクタンク)と連携した情報提供
①地域資源の活用の仕方	市、商工会、地域金融機関が連携。いよぎん西予みらい起業塾(特定創業支援等事業)	

